

平成 18 年 9 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 2 月 14 日

上場会社名 株式会社 ピクセラ
(URL <http://www.pixela.co.jp/>)

(コード番号：6731 東証第 1 部)

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役社長
責任者役職・氏名 取締役経営企画室長

藤岡 浩
御前 仁志

TEL：(06) 6633 — 3500

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計上については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 9 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 10 月 1 日 ～ 平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 9 月期第 1 四半期	1,861	(25.6)	△118	(-)	△149	(-)	△159	(-)
17 年 9 月期第 1 四半期	1,482	(-)	△101	(-)	△157	(-)	△195	(-)
(参考)17 年 9 月期	8,006		62		△110		△155	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 9 月期第 1 四半期	△14	67	△14	58
17 年 9 月期第 1 四半期	△17	73	△17	55
(参考)17 年 9 月期	△14	14	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の売上高は、18 億 61 百万円（前年同期比 25.6%増）となりました。製品売上部門においては、地上デジタル放送の視聴・録画が可能なテレビキャプチャーボードの OEM 供給先が 3 社となり搭載が進展したことにより大幅な増収となりました。一方、ソフトウェアロイヤリティ部門においては、デジタルカメラ市場の競争激化と成長鈍化が進むなか、AV 機器向けソフトウェア製品が軟調に推移したことにより減収となりました。

このような状況の下、当社グループといたしましては、ワンセグ/デジタルラジオ/FM の 3 波対応モバイル受信機を開発、またコンテンツビジネスとして主要楽曲ダウンロードサイトにおいてオーディオブックの販売を開始するなど、新しいビジネス分野への取り組みを開始したほか、ソフトウェアロイヤリティ部門においても、ニューメディア・カムコーダー向け製品のリリースに向けた準備をまいりました。

利益面につきましては、デジタル放送対応機器等の新製品に係る開発費および関係会社の投資持分損失等、将来の収益獲得に向けた先行投資により、営業損失 1 億 18 百万円（前年同期 1 億 1 百万円の損失）、経常損失 1 億 49 百万円（前年同期 1 億 57 百万円の損失）、第 1 四半期純損失 1 億 59 百万円（前年同期 1 億 95 百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月期第1四半期	8,640	5,600	64.8	513 89
17年9月期第1四半期	8,176	5,964	72.9	541 47
(参考)17年9月期	8,705	5,888	67.6	540 38

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年9月期第1四半期	△816	△112	△24	2,502
17年9月期第1四半期	△225	18	△137	3,412
(参考)17年9月期	△527	468	△291	3,440

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

・財政状態（連結）の変動状況

当四半期における総資産は、86億40百万円（前連結会計年度末比64百万円の減少）となりました。これは、現金及び預金が前連結会計年度末と比較して9億37百万円減少したほか、受取手形及び売掛金が6億37百万円、投資有価証券が1億2百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

負債合計は、30億40百万円（同2億23百万円の増加）となりました。これは、買掛金が79百万円、未払配当金が94百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

株主資本合計は、56億円（同2億88百万円の減少）となりました。この結果、当四半期末の株主資本比率は64.8%となりました。

・キャッシュ・フローの状況

当社グループの当第1四半期末における現金及び現金同等物は、25億2百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、8億16百万円の使用（前年同期比5億91百万円の減少）となりました。これは、税金等調整前第1四半期純損失が1億49百万円となり、売上債権が6億33百万円増加し、たな卸資産の増加が1億37百万円あったこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億12百万円の使用（同1億30百万円の減少）となりました。これは、投資有価証券の取得による支出が1億2百万円あったこと等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、24百万円の使用（同1億13百万円の増加）となりました。これは、配当金の支払等によるものであります。

3. 平成18年9月期の連結業績予想（平成17年10月1日～平成18年9月30日）

平成17年11月17日公表の業績予想に変更はありません。

※ 上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は業況の変化等により、予想数値と異なる可能性があります。

【参 考】

平成 18 年 9 月期第 1 四半期財務・業績等の概況（個別）（平成 17 年 10 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 9 月期第 1 四半期	1,861	(25.6)	△128	(－)	△111	(－)	△121	(－)
17 年 9 月期第 1 四半期	1,482	(25.5)	△99	(－)	△121	(－)	△159	(－)
(参考) 17 年 9 月期	8,006	(6.7)	61	(△92.9)	71	(△91.4)	26	(△94.4)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18 年 9 月期第 1 四半期	8,734	5,893	67.5	540 86
17 年 9 月期第 1 四半期	8,290	6,082	73.4	552 25
(参考) 17 年 9 月期	8,791	6,144	69.9	563 89

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示します。

（製品分類別売上高）

（単位：百万円）

	平成 18 年 9 月期 第 1 四半期		平成 17 年 9 月期 第 1 四半期	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
製品売上	1,516	81.5	1,105	74.6
ソフトウェアロイヤリティ	266	14.3	313	21.1
受託開発	78	4.2	64	4.3
合計	1,861	100.0	1,482	100.0

（注）前年同期では、ハードウェア製品とソフトウェア製品を別掲しておりましたが、これらを合計し、「製品売上」として表示しております。

○ 添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書など

以 上

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 9 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 9 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 9 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	2,502	3,412	△909		3,440
受取手形及び売掛金	4,253	3,086	1,166		3,615
たな卸資産	607	305	301		469
繰延税金資産	94	58	36		76
その他	168	37	130		159
流動資産合計	7,626	6,902	724	10.5	7,760
II 固定資産					
有形固定資産	159	172	△12	△7.3	151
無形固定資産	43	46	△3	△7.2	42
投資その他の資産	811	1,055	△244	△23.1	750
関係会社債	107	500			123
投資有価証券	420	13			315
その他	283	541			310
固定資産合計	1,013	1,274	△260	△20.4	944
資産合計	8,640	8,176	464	5.7	8,705
(負債の部)					
I 流動負債					
買掛金	2,130	1,793	336		2,050
その他	524	236	287		417
流動負債合計	2,654	2,030	624	30.7	2,467
II 固定負債					
役員退職慰労金引当金	187	181	5		181
持分法適用に伴う負債	198	—	198		167
固定負債合計	385	181	204	112.5	348
負債合計	3,040	2,212	828	37.4	2,816
(資本の部)					
I 資本金	2,556	2,555	1	0.1	2,556
II 資本剰余金	3,212	3,210	1	0.0	3,211
III 利益剰余金	△52	197	△250	—	237
IV その他有価証券評価差額金	2	0	2	374.9	1
V 為替換算調整勘定	8	△0	9	—	8
VI 自己株式	△127	—	△127	—	△127
資本合計	5,600	5,964	△364	△6.1	5,888
負債及び資本合計	8,640	8,176	464	5.7	8,705

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 9 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 9 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 17 年 9 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,861	1,482	378	25.6	8,006
II 売上原価	1,493	1,136	356	31.4	6,099
売上総利益	367	345	22	6.4	1,906
III 販売費及び一般管理費	486	446	39	8.9	1,843
営業利益又は営業損失 (△)	△118	△101	△17	—	62
IV 営業外収益	21	6	14	231.9	39
V 営業外費用	51	62	△10	△17.3	212
経常損失	149	157	△8	—	110
税金等調整前四半期 (当期) 純損失	149	157	△8	—	113
税金費用	10	37	△27	△72.9	42
四半期 (当期) 純損失	159	195	△35	—	155

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成 18 年 9 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 9 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 17 年 9 月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	△149	△157	△113
減価償却費	16	17	80
持分法による投資損失	47	—	181
売上債権の増加額	△633	△45	△565
たな卸資産の増加額	△137	△57	△231
仕入債務の増加額	78	298	551
その他	△24	△18	5
小 計	△803	36	△90
利息及び配当金の受取額	0	0	16
法人税等の支払額	△13	△262	△453
営業活動によるキャッシュ・フロー	△816	△225	△527
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△5	△78	△94
投資有価証券の取得による支出	△102	—	△60
その他	△4	97	622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112	18	468
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払による支出	△25	△137	△166
その他	0	—	△125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24	△137	△291
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△13	19
V 現金及び現金同等物の減少額	△937	△358	△331
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,440	3,771	3,771
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,502	3,412	3,440